個人投資家向け会社説明会

～2026 .10.23（金）～
於：名古屋三交ビル

◉ 日産証券グループ株式会社

証券コード：8705（東証スタンダード）

目次

１．　当社グループの紹介　…　（Ｐ４）

２．　当社グループの業績　…　（Ｐ９）

３．　当社グループの強み　…　（P14）

４．　株主還元　…　（P24）

１．当社グループの紹介

当社概要

概　要

商　　号	：日産証券グループ株式会社
英　文　名	：Nissan Securities Group Co.,Ltd.
本社所在地	：東京都中央区銀座6-10-1 GINZA SIX 9F
設　　立	：2005年4月1日
資　本　金	:17億150万円(2026年3月末現在)
従業員数(連結)	:254名(2026年3月末現在)
上場市場	:東京証券取引所スタンダード市場 (証券コード:8705)

◉ 日産証券グループ株式会社



グループ会社概要

グループ
企業一覧

日産証券グループ株式会社
（持株会社）

（金融商品取引業、商品先物取引業）
日産証券株式会社



（金融商品仲介業）
日産証券インベストメント株式会社

（情報配信サービス業、貸金業）
NS FinTech株式会社

（ファンド事業）
NS ファンディング合同会社

（自己売買業）
NS Trade合同会社

日産証券IFA株式会社(※)

（※）NSシステムズから社名変更
金融商品仲介業の
登録申請手続き中です

（情報収集、業務・システムサポート）
日産管理顧問股份有限公司（台湾）





日産証券グループの設立から

当社グループの沿革



2026年 2月 NS Trade(同) 設立

2025年 10月 NSシステムズ(株)が商号を
日産証券IFA(株)に変更

2024年 1月 徳島インベストメント(株)が商号を
日産証券インベストメント(株)に変更

2023年 9月 本社を東京都中央区銀座(GINZA SIX)に移転

2023年 4月 NSファンディング(同) 設立

2022年 7月 商号を現在の「日産証券グループ(株)」に変更

2022年 3月 NSトレーディング(株) 設立

2021年 10月 NSシステムズ(株) 設立

2021年 7月 本社を東京都中央区日本橋蛎殻町に移転

2020年 10月 岡藤ホールディングス(株)と日産証券(株)の経営統合で
岡藤日産証券ホールディングス(株)に商号変更

2018年 5月 岡藤ホールディングス(株)と日産証券(株)の資本業務提携締結

2013年 7月 東京証券取引所 JASDAQ(スタンダード)上場

日産証券の沿革・事業拡大について

日産証券の沿革



1948年 1月	日山証券 創立
1949年 5月	東京証券取引所に正会員登録
1950年 12月	日本産業証券に商号変更
1965年 5月	日産証券に商号変更
2006年 6月	センチュリー証券の営業の一部を統合し、日産センチュリー証券に商号変更
2011年 1月	日本ユニコム(株)より商品先物取引、オンライントレード部門などを承継 商品先物取引法に基づく商品先物取引業の許可
2012年 4月 2012年 8月	トレイダーズ証券より日経225先物取引事業を承継 エイチ・エス・フューチャーズより商品先物取引オンライントレード事業を承継
2016年 2月	日産証券に商号変更 日本ユニコムより商品先物取引部門などを承継
2019年 3月	岡藤商事より商品先物取引オンライントレードの顧客移管
2020年 7月 2020年 10月 2020年 12月	第一商品より商品先物取引業の一部を承継 岡藤ホールディングスと経営統合 岡藤商事より法人事業の一部を承継
2021年 3月 2021年 9月 2021年 9月	フジフューチャーズより金融商品取引業及び商品先物取引業の一部を承継 三京証券より金融商品取引業の一部を承継 岡藤商事より金融商品取引業の一部、及び貴金属地金販売業などを承継
2023年 9月	本社を GINZA SIX に移転
2025年 7月	欧州エネルギー取引所の直接取引資格及びEuropean Commodity ClearingのNCM資格を取得

2. 当社グループの業績

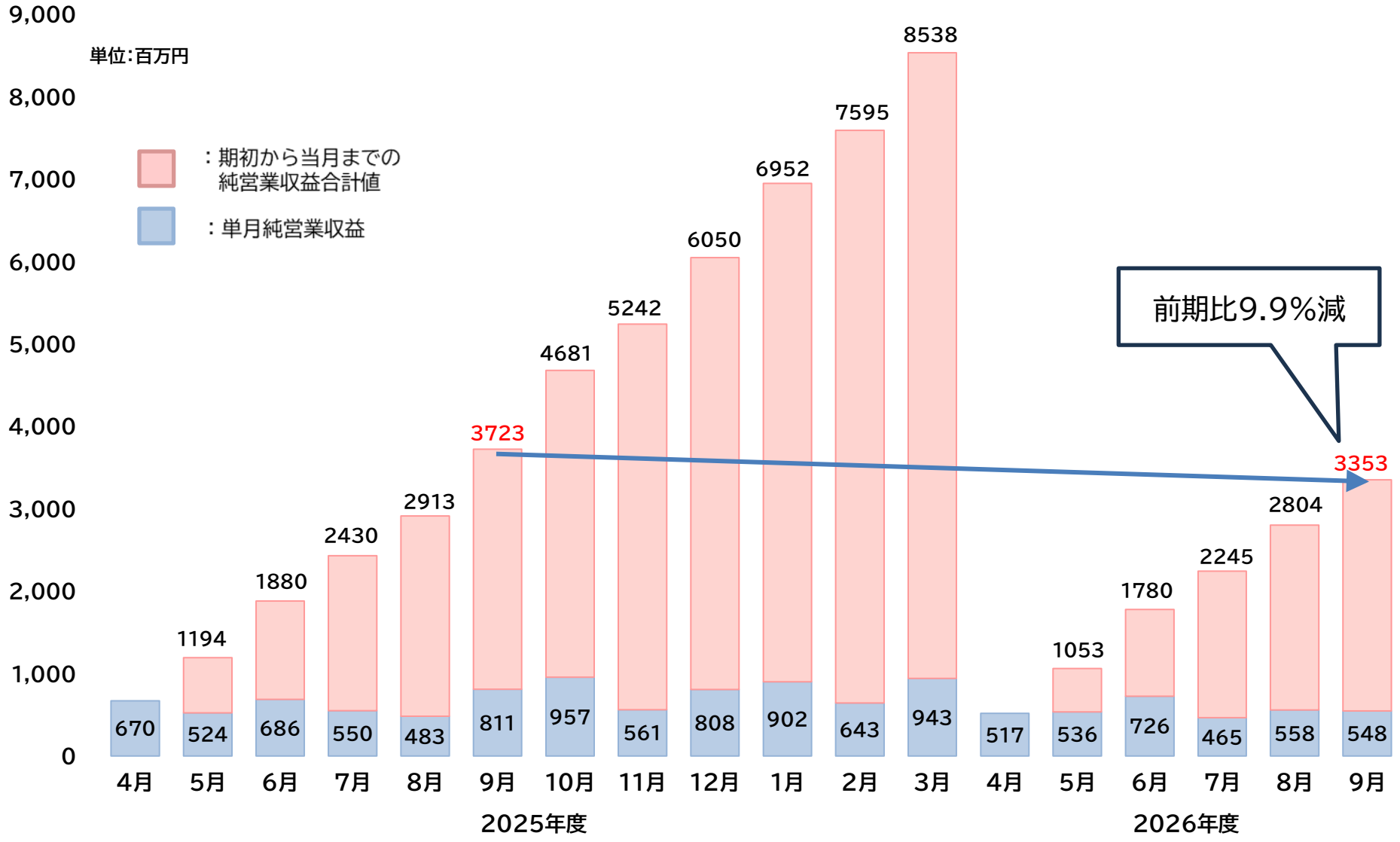
決算サマリー

	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期	2027年3月期（4月～6月）
営業収益(百万円)	6,605	7,743	7,373	8,631	1,812
純営業収益(百万円)	6,557	7,697	7,316	8,538	1,780
経常利益(百万円)	364	1,130	815	1,678	194
当期純利益(百万円)	258	553	351	953	32
包括利益(百万円)	△71	2,341	△584	1,439	479
純資産額(百万円)	12,229	14,340	12,004	12,658	12,557
総資産額(百万円)	88,363	112,816	136,699	272,032	197,429

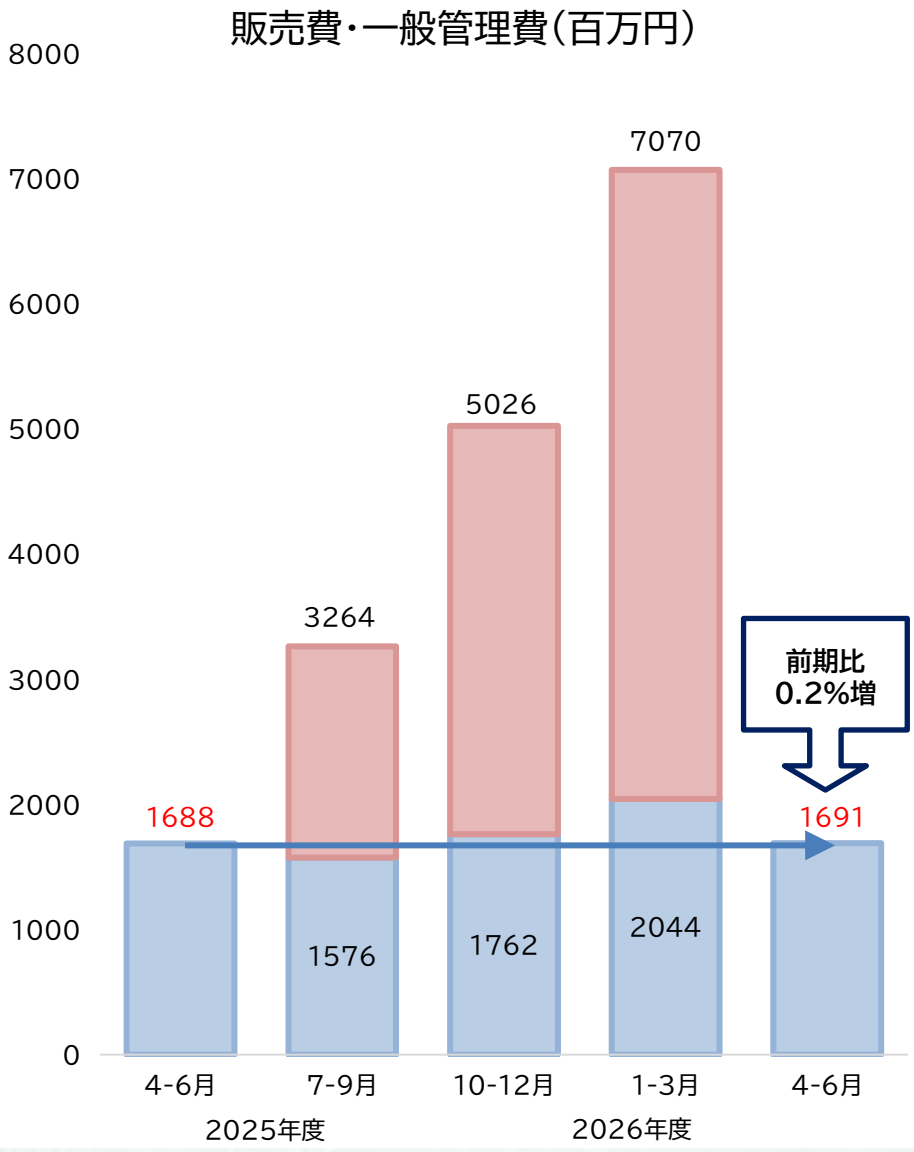
決算サマリー

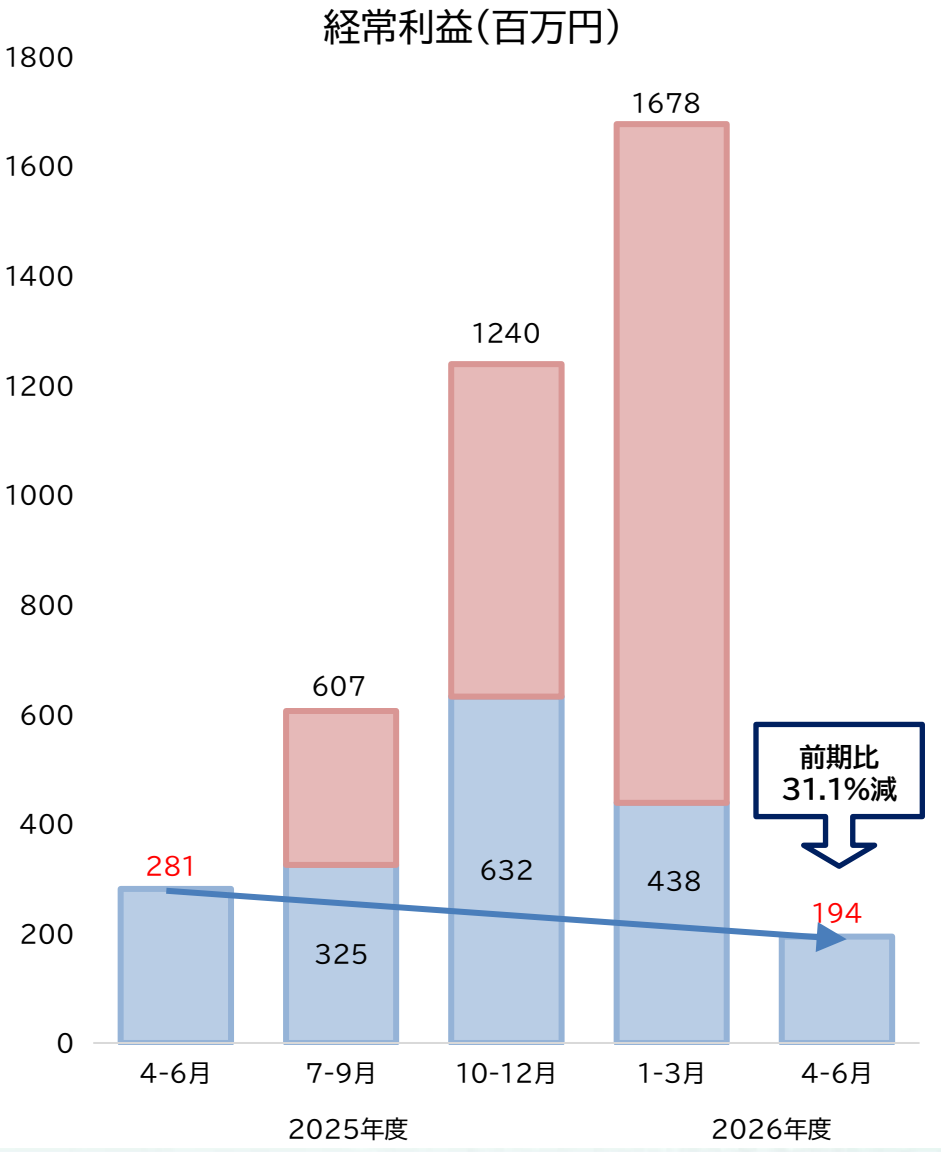
	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期	2027年3月期 （4月～6月）
1株当たり 純資産額(円)	215.73	252.22	233.65	257.36	253.72
1株当たり 当期純利益金額(円)	4.47	9.79	6.61	18.90	0.65
潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額(円)	4.47	9.73	6.59	-	-
自己資本比率(%)	13.84	12.71	8.78	4.65	6.36
自己資本 当期純利益率(%)	2.06	4.16	2.67	7.74	
株価収益率(倍)	36.41	27.15	27.22	13.28	
従業員数(人)	311	289	274	254	

月別営業実績の推移


単位:百万円
：期初から当月までの
純営業収益合計値
：単月純営業収益
9,000
8,000
7,000
6,000
5,000
4,000
3,000
2,000
1,000
0
670
1194
524
1880
686
2430
550
2913
483
3723
811
4681
957
5242
561
6050
808
6952
902
7595
643
8538
943
517
1053
536
1780
726
2245
465
2804
558
3353
548
前期比9.9%減
4月
5月
6月
7月
8月
9月
10月
11月
12月
1月
2月
3月
4月
5月
6月
7月
8月
9月
2025年度
2026年度

販売費・一般管理費と経常利益について





３．　当社グループの強み

日産証券の強み(リテール部門) ①豊富な取扱商品

最大の特長
マルチ・プロダクト

日産証券では、「株式・債券・投信」といった金融商品以外にも、さまざまな運用商品を取り扱い、お客様にご提供いたします。
また今年3月より新たに「貴金属寄託サービス」(ゴールド・バンキング、プラチナ・バンキング)の取り扱いを開始しました。

株式、債券、投資信託だけでなく・・・

- 日本株
- 外国株
- 債券
- 投資信託

＋

他社との差別化を図ったさまざまな運用商品をご提供

- 貸付型ファンド
- CFD
- デリバティブ
- 貴金属地金取引
- ゴールド・プラチナバンキング
  (※) 次頁でご説明

お客様に合わせたサポート体制

- 店頭
- 訪問
- 夜間
- リモート面談
- 電話相談
- インターネット(※)

※インターネットの取扱が無い商品もあります

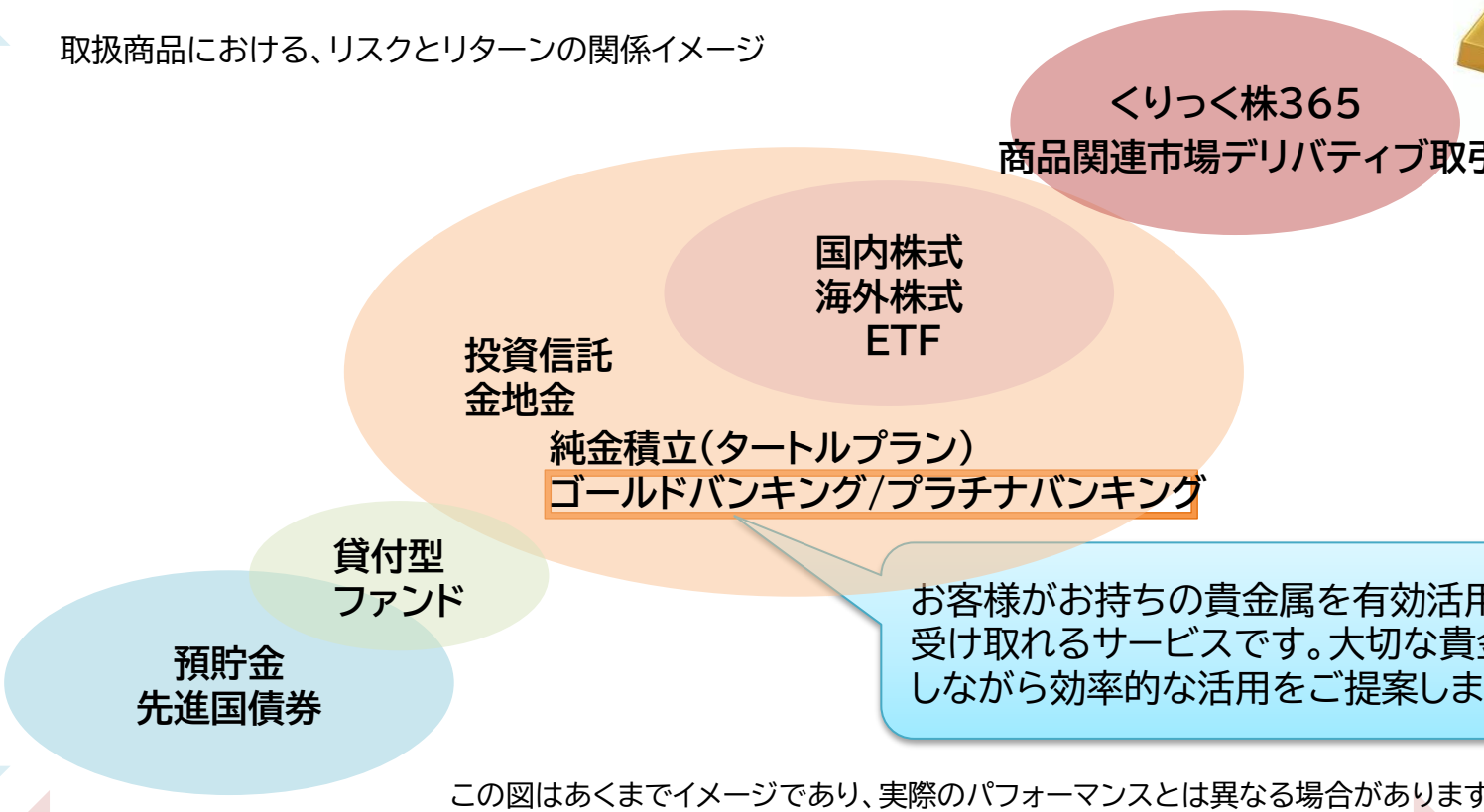
日産証券の強み(リテール部門) ②金に強い証券会社- ｉ

「金」関連商品
ラインナップ

日産証券では、お客様のライフスタイル・投資方針に合ったさまざまな
金投資商品をご案内できます。
新たにゴールドバンキング・プラチナバンキングといった貴金属寄託サービスを
開始したことで、さらに充実した商品ラインナップとなっております。



取扱商品における、リスクとリターンの関係イメージ



この図はあくまでイメージであり、実際のパフォーマンスとは異なる場合があります。

日産証券の強み（リテール部門） ②金に強い証券会社- ii

「金」に
強い
証券会社



金地金取引

過去１４年間の累計金地金売買実績
約７０.６トン（約１.７兆円）
※2012年4月～2026年3月累計
売買実績は純金積み立て及び輸出入を含む販売・買取の総重量合計。日産証券算出

純金積立

毎月一定額の金を購入する積立投資
タートルプラン口座４７４５口座
預かり重量　金　約８０６kg
白金　約３３６kg（2026年3月末現在）

お客様の投資スタンスに合った「金関連」商品を数多くのラインナップからお選びいただくことが可能です。

金デリバティブ

純度９９.９%以上の金地金を
標準品としたデリバティブ
売買枚数　約１７２.０万枚
合計取引代金　約４０.６兆円
※2026年３月期　実績

金ＣＦＤ

金ＥＴＦを原資産としたデリバティブ
（証拠金取引）金 ＥＴＦ
日産証券売買高　６９万４６６枚
日産証券シェア　約３７.３１%
※マーケットメイカー５社のリセット証拠金取引の2026年３月期　実績（日産証券調べ）

金ＥＴＦ

金相場に連動するように運用される
上場型投資信託
「金の果実」
昨年度実績の
約3倍
約定金額実績　約１０９億円
※2026年３月期　実績

日産証券の強み（リテール部門） ②金に強い証券会社- iii

金投資のとびら

「金投資のとびら」は、日産証券が運営する
金投資の金相場に特化したコラムサイトです

金投資の基礎知識・金の統計データ・スペシャル
レポート・定期レポート・動画など
お客様に必要な情報を取り揃えています

金関連情報メールサービス

～金を知れば世界が見える～

メールで金の最新情報を
常にお手元に価格はもちろん
注目ニュースやレポートを
デイリーでお届けいたします



はじめての金投資
金投資に必携の資料差し上げます





ご登録者限定

スペシャルレポート

最新の世界情勢を踏まえて
あらゆる角度から分析した
金投資に役立つ投資情報を
タイムリーに提供しています



お問い合わせは0120-001-104まで
お近くの日産証券に繋がります。

詳細はこちら

日産証券の強み（リテール部門） ③地域密着型のお客様サポート

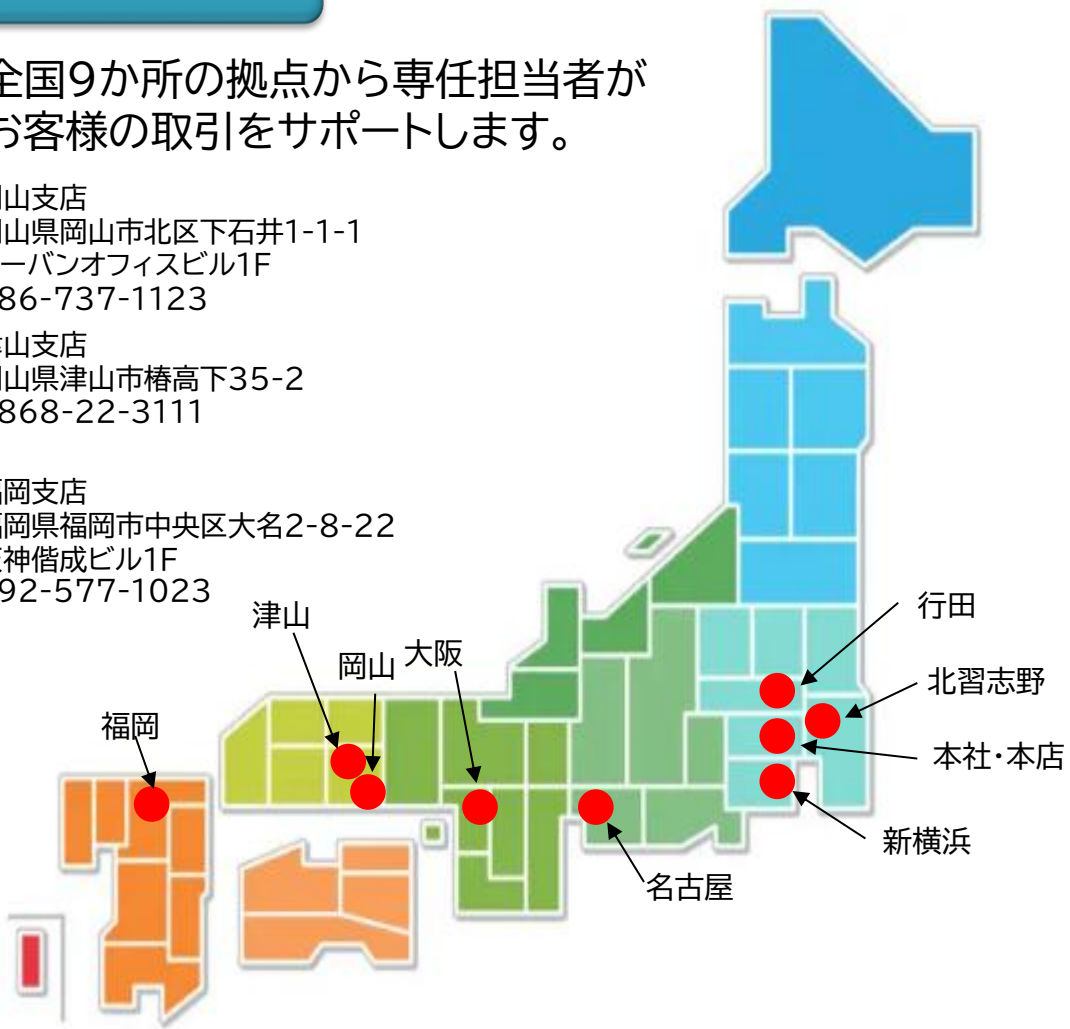
お客様サポート体制

全国9か所の拠点から専任担当者が
お客様の取引をサポートします。

岡山支店
岡山県岡山市北区下石井1-1-1
アーバンオフィスビル1F
086-737-1123

津山支店
岡山県津山市椿高下35-2
0868-22-3111

福岡支店
福岡県福岡市中央区大名2-8-22
天神偕成ビル1F
092-577-1023



本店
東京都中央区銀座6-10-1 GINZA SIX 9F
03-4216-1310（本店第一営業部）
03-4216-1340（本店第二営業部）
03-4216-1330（本店第三営業部）
03-4216-2250（PB部）

新横浜支店
神奈川県横浜市港北区新横浜3-17-5
いちご新横浜ビル1F
045-567-1723

北習志野支店
千葉県船橋市習志野台2-6-5
047-463-2171

行田支店
埼玉県行田市行田13-8
048-552-0611

名古屋支店
愛知県名古屋市中区丸の内1-9-16
丸の内Oneビルディング1F
052-728-5523

大阪支店
大阪府大阪市北区大深町3-1 グランフロント
大阪タワーC16F
06-7167-5523

日産証券の強み（リテール部門） ④メディア出演





左：テレビ埼玉のテレビ番組(※) 日産証券インベストメントの菊川弘之　マーケットストラテジスト出演
右：STOCK　VOICE内の金先物コーナーにて、日産証券の部支店長が出演

※：TVer・YouTubeでも視聴可能

日産証券の強み（ホールセール部門） 特色ある事業- ｉ

ホールセール事業

日産証券は、国内で唯一全てのデリバティブ市場を網羅する金商業者で、ITを駆使した特色のある法人ビジネスを推進しています。
様々な取引を行うお客様に適切な市場アクセスを提供することで、世界各国に取引を拡大しています。

幅広い顧客層



海外銀行・証券・先物会社
プロップファーム・マーケットメイカー
商社・エネルギー会社
ヘッジファンド　など
（様々な業種・地域）

海外デリバティブ



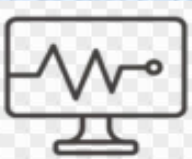
EEX・EUREX
SGX・ICE
CMEグループ
その他主要取引所
（海外でも強みを発揮）

マーケットメイク



（JPX） 貴金属、ゴム、電力、
原油、JGBオプション
短期金利など
（TFX） くりっく株365
（多くの市場をカバー）

IT



大量・高速・低遅延志向の
ネットワーク＆システム
証券会社を選ばないブローカー
ニュートラルサービス
（プロ向けサービス）

国内5取引所



東京証券取引所・大阪取引所
東京金融取引所・東京商品取引所
堂島取引所
（全参加資格を保有）

ファイナンス



取引内容に応じて柔軟に
リスク評価するプロ投資家
向けファイナンスサービス
（投資家ニーズに対応）

日産証券の強み（ホールセール部門） 特色ある事業- ii

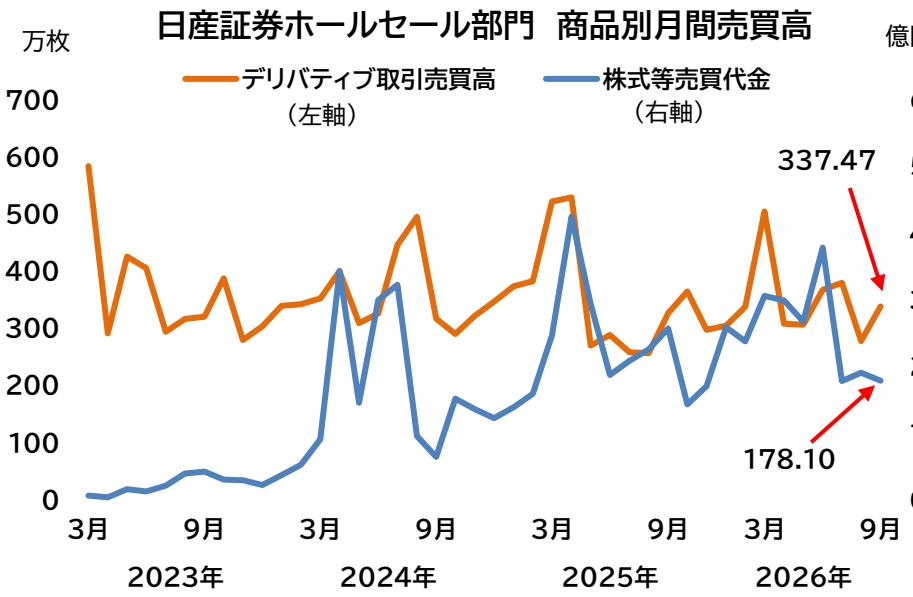
ホールセール事業

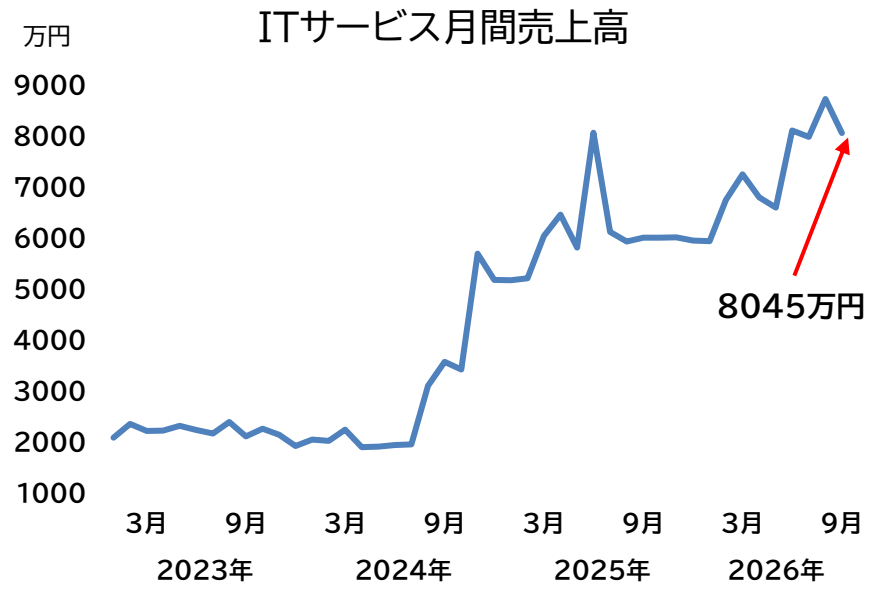
国内外における様々な地域・業種のプロフェッショナル投資家を顧客に持ち、海外の主要5取引所をはじめとする多くの市場、貴金属・原油・金利なども含む多数の商品をカバーすることで運用ニーズにお応えしています。

また顧客に提供する取引ITサービスのほか、NS FinTechによる取引先証券会社を限定しないITサービスである「ブローカーニュートラルサービス」を、大手マーケットメーカーや海外の投資銀行、日系証券会社等を含む多様なユーザーに対して、リスク管理システム、FPGA等を使用する最先端の取引関連システム等を提供し、利用顧客は広がっています。

幅広い顧客層

IT



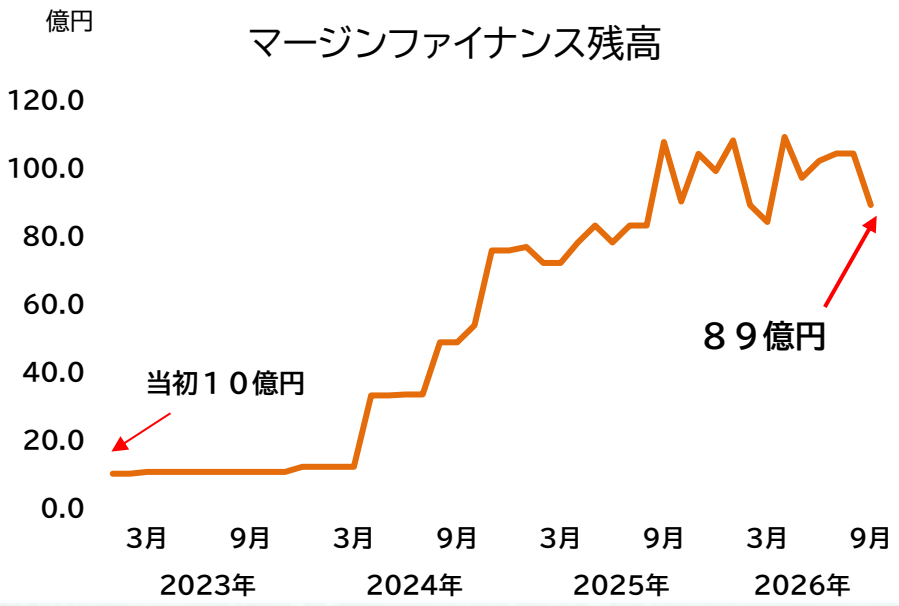


日産証券の強み（ホールセール部門） 特色ある事業- iii

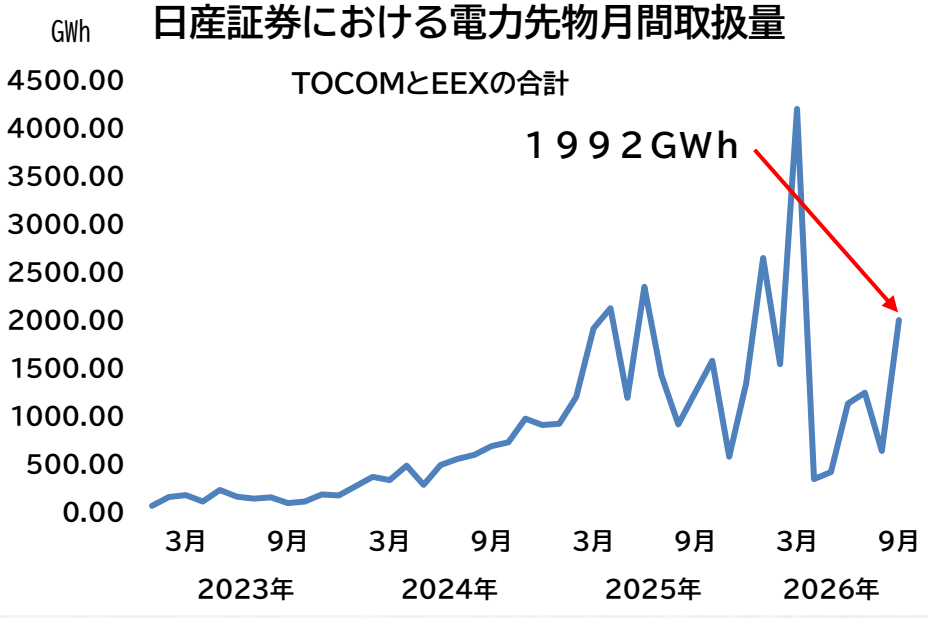
ホールセール事業

当社グループのファイナンス事業においては、強い投資資金ニーズを背景に、海外投資家向けのマージンファイナンスの残高は右肩上がりに伸長しております。
日産証券では、日本における電力取引のTOCOM（東京商品取引所）並びにEEX（欧州エネルギー取引所）の取引参加者資格を有する証券会社として、国内の発電事業者や小売業者及び外資系のエネルギー関連企業や投資会社等から取引の受注を行っています。

ファイナンス



電力事業



4．株主還元

配当による株主還元

配当と
配当性向

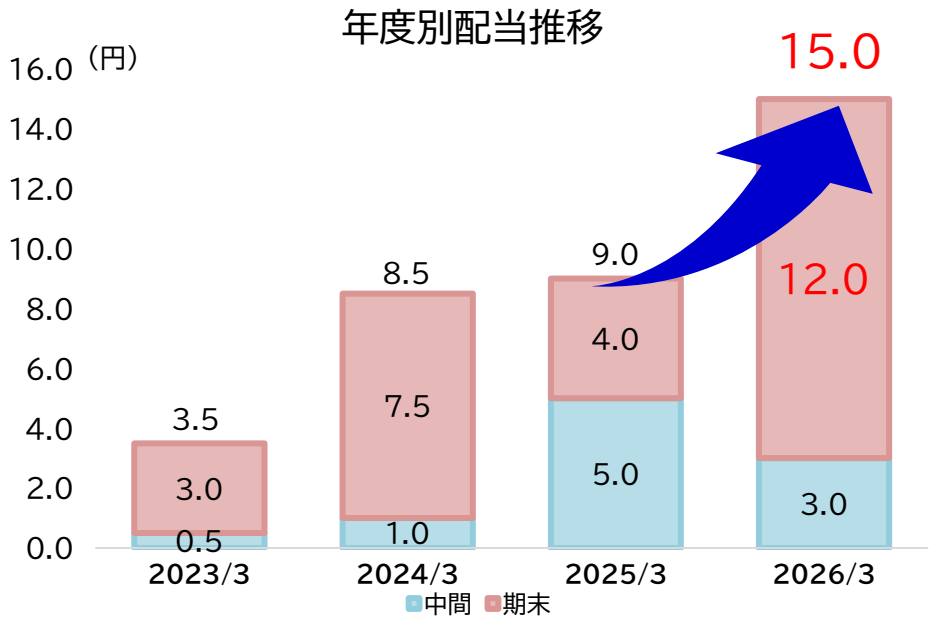
前期は中間配当３．０円と期末配当１２．０円を合わせて１株あたり１５．０円をお支払いしました。
また、今期の中間配当につきましては現在３．０円を予想しております。

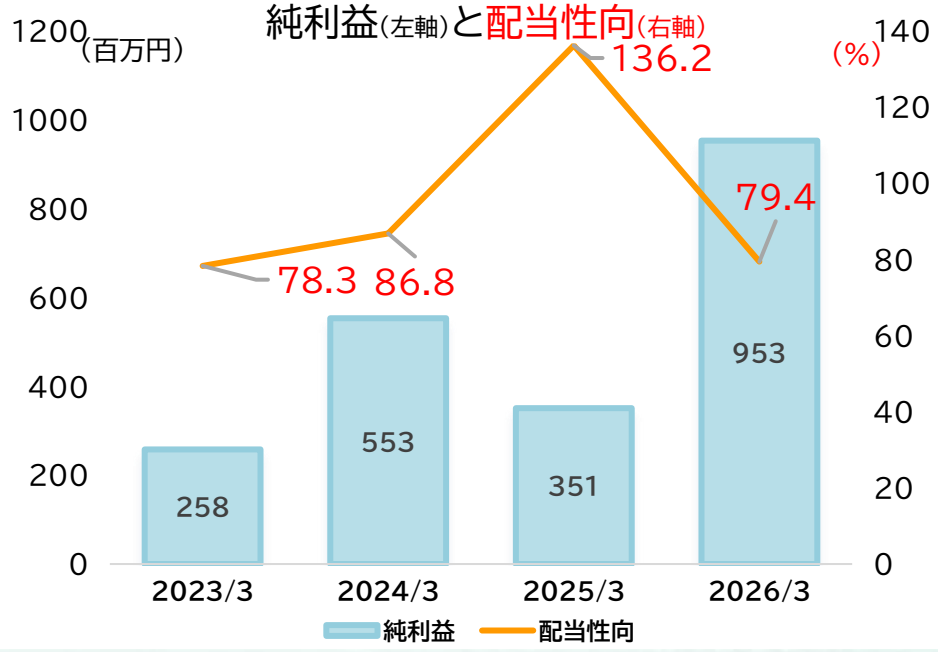
前期配当

中間配当		期末配当		年間合計
3.0円	＋	12.0円	＝	15.0円

今期配当について

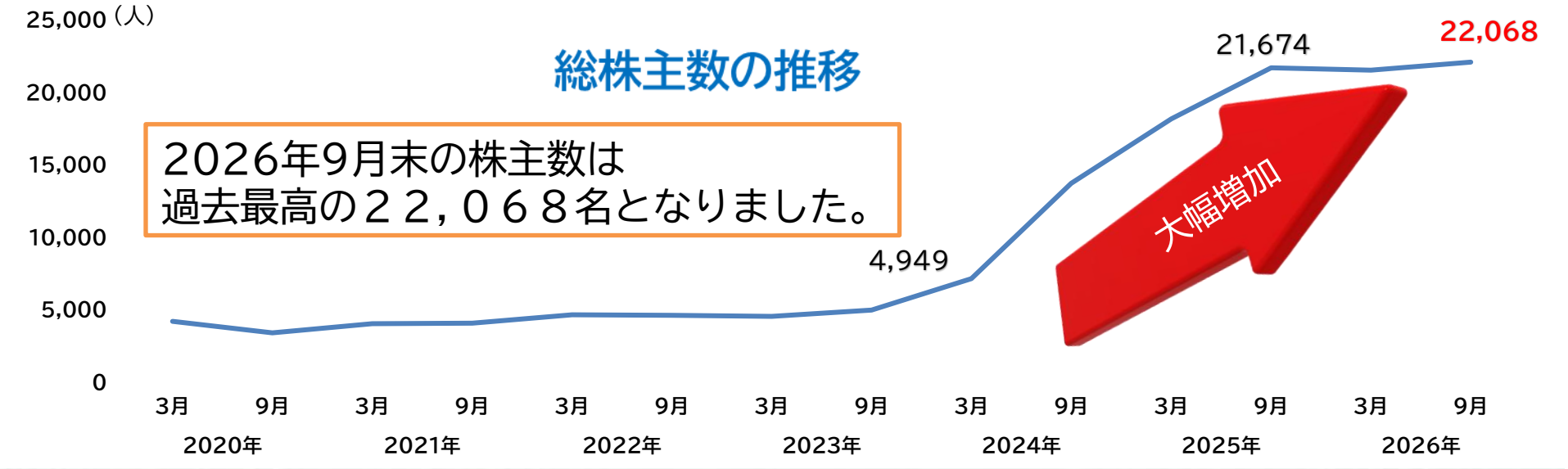
2026年9月中間
3.0円（予想）





ご参考指標 （当社の株価･PBR･総株主数の推移）





株主優待制度

基準日	保有株式数	保有期間	優待内容
毎年9月末 ・3月末	100株以上	9月末・3月末の株主様、 かつ新規タートル プラン申込の方	純金・プラチナ積立「タートルプラン」新規 申し込みで3,000円分のクオカードを贈呈
毎年 3月末	200株以上500株未満	-	300円分のクオカードを贈呈
	500株以上 1,000株未満	1年未満	1,000円分のクオカードを贈呈
		1年以上	2,000円分のクオカードを贈呈
	1,000株以上 10,000株未満	2年未満	2,000円分のクオカードを贈呈
		2年以上	5,000円分のクオカードを贈呈
	10,000株以上	2年未満	10,000円分のクオカードを贈呈
		2年以上	25,000円分のクオカードを贈呈
	100,000株以上	-	上記10,000株以上の優待内容に加え、 さらに東証上場投信「純金上場信託」10万円相当を贈呈
	250,000株以上	-	上記10,000株以上の優待内容に加え、 さらに東証上場投信「純金上場信託」20万円相当を贈呈





商品性を三菱UFJ信託銀行のHPで確認

優待の詳細を日産証券GのHPで確認

※純金上場信託の優待には日産証券に証券総合口座の開設が必要など、条件があります
※タートルプランの詳細は右の二次元コードをご利用いただくか、0120-66-8639
日産証券タートルプラン担当まで

◉日産証券グループ株式会社

（お問合せ）　日産証券グループ株式会社
URL ：https://www.nissansec-g.co.jp/
Mail：ir-g@nissan-sec.co.jp

■本資料は、直近の決算・業績並びに当社及びグループ会社の経営方針、事業内容、財務情報等の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。
■本資料は、2026年9月末現在のデータに基づいて作成されております。
■本資料に掲載している事項は資料作成時点における当社の見解であり、その情報の正確性及び完全性を保証または約束するものではなく、今後、予告なしに変更されることがあります。また、本資料で使用するデータ及び表現等の欠落・誤謬等があった場合や、第三者によるデータの改ざん、データダウンロード等によって生じた障害等に関し、事由の如何を問わずに一切責任を負うものではありません。
■本資料に掲載している情報の一部には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は環境の変化などにより、実際の結果と異なる可能性があることにご留意ください。

Copyright© Nissan Securities Group Co., Ltd. All Rights Reserved.